

## 令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

### 1. 事業評価の実施

平成30年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

### 2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H30	R1	R2		
島根県	邑南町	邑南そば街道推進協議会	●	●	■	A	・そば栽培面積の拡大、そば粉(玄そば)の販売、新規創業者の輩出などのいずれも目標も達成しており、十分な成果を上げたと評価できる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

### 3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である宮林茂之(東京農業大学教授)から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

#### 【第三者】

宮林 茂之(東京農業大学 客員教授)

#### 【意見聴取の概要】

・今後は、そば収量拡大、そば店創業人材育成など、事業終了後の体制構築に十分な配慮がなされていると評価できる。今後は、そば産地、そば処としての全国的な知名度向上のため、地域ブランドの確立にむけた情報発信に努めていくことが重要である(コンクール出展、交流イベント開催、体験ツアー等の企画etc)。